



平成25年3月期 決算概要

NTTファイナンス株式会社
<http://www.ntt-finance.co.jp/>

平成25年5月9日



1. 連結業績

平成25年3月期の連結業績につきましては、売上高は3,727億円(前期比1,479億円の増加)、営業利益は194億円(前期比4億円の増加)、経常利益は191億円(前期比3億円の増加)となりました。なお、当期純利益は144億円(前期比21億円の減少)となりました。

	平成24年3月期 前期	平成25年3月期 当期	前期比	平成26年3月期 業績予想
売上高	2,248	3,727	+1,479	4,040
売上総利益	303	1,329	+1,025	-
販売費及び一般管理費	113	1,135	+1,021	-
営業利益	189	194	+4	80
経常利益	188	191	+3	80
当期純利益	166	144	-21	50

単位:億円

	平成24年3月期 前期	平成25年3月期 当期	前期比
1株当たり当期純利益	319,648	278,844	-40,804
1株当たり純資産	1,673,852	1,888,725	+214,873

単位:円



2. セグメントの業績

単位: 億円

	平成24年3月期		平成25年3月期		前期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
リース事業	2,082	200	1,815	154	-267	-46
融資事業	57	33	57	34	+0	+1
投資事業	19	5	22	9	+3	+4
クレジットカード事業	86	10	248	23	+162	+13
ビリング事業	-	-	1,768	42	-	-
報告セグメント計	2,245	249	3,913	264	+1,667	+14
その他の事業	2	▲ 3	2	0	-0	+3
全社費用(※)	-	▲ 56	-	▲ 71	-	-14
セグメント間取引	-	-	▲ 187	-	-	-
合計	2,248	189	3,727	194	+1,479	+4

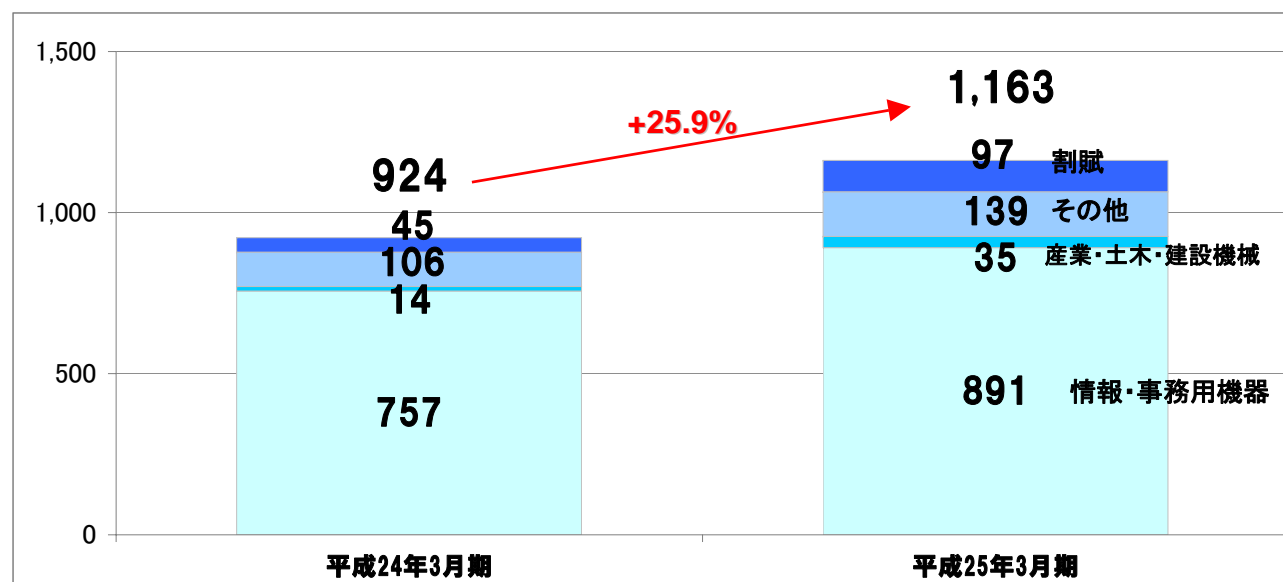
※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。



3. リース事業 契約実行高

平成25年3月期におけるリース事業の契約実行高は、リース業界の取扱高が2期連続して対前年プラスとなる中、当社においても主力商品である「情報・事務用機器」の取扱いが好調に推移したこと等から、前連結会計年度比25.9%増加の1,163億円となりました。

単位：億円



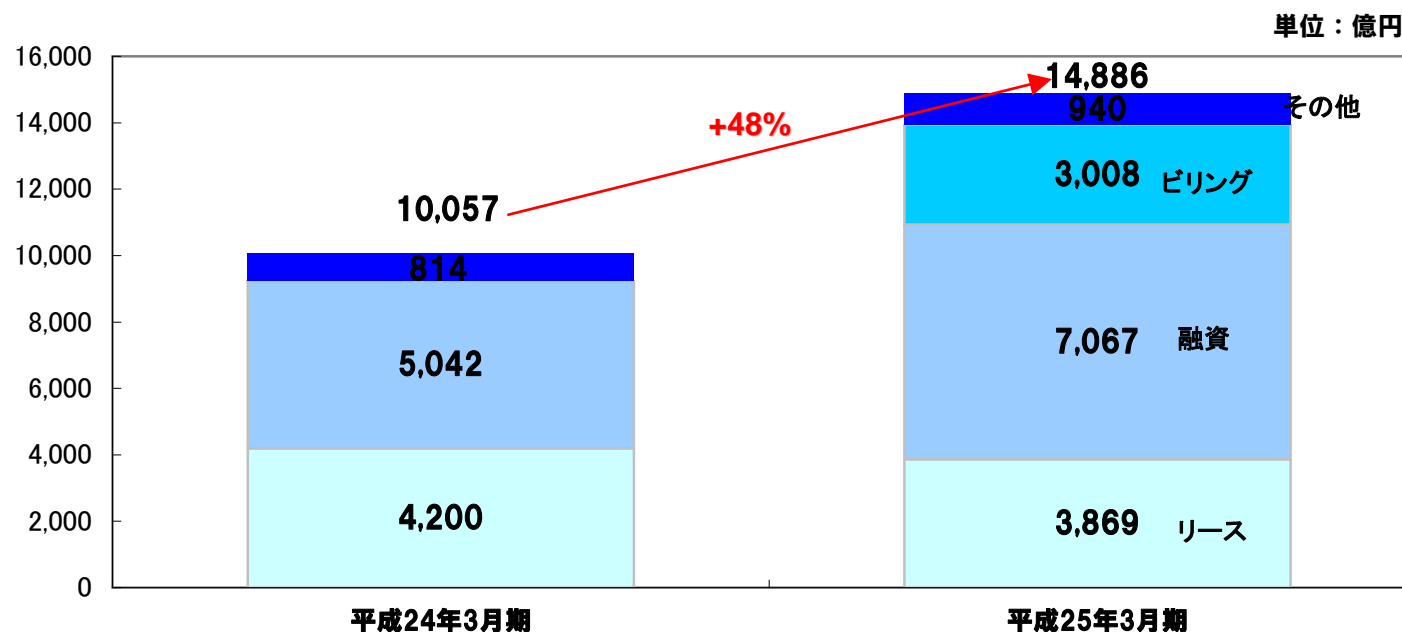
単位：億円

	平成24年3月期	平成25年3月期	対前期比
リース－情報・事務用機器	757	891	17.6%
リース－産業・土木・建設機械	14	35	140.4%
リース－その他	106	139	30.7%
割賦販売	45	97	115.7%
リース・割賦販売計	924	1,163	25.9%



4. セグメント別 営業資産残高

平成25年3月期の営業資産残高は、融資事業におけるNTTグループ向け貸付金の増加、並びにビリング事業開始に伴う営業資産の増加等から、前連結会計年度比48%増加の1兆4,886億円となりました。

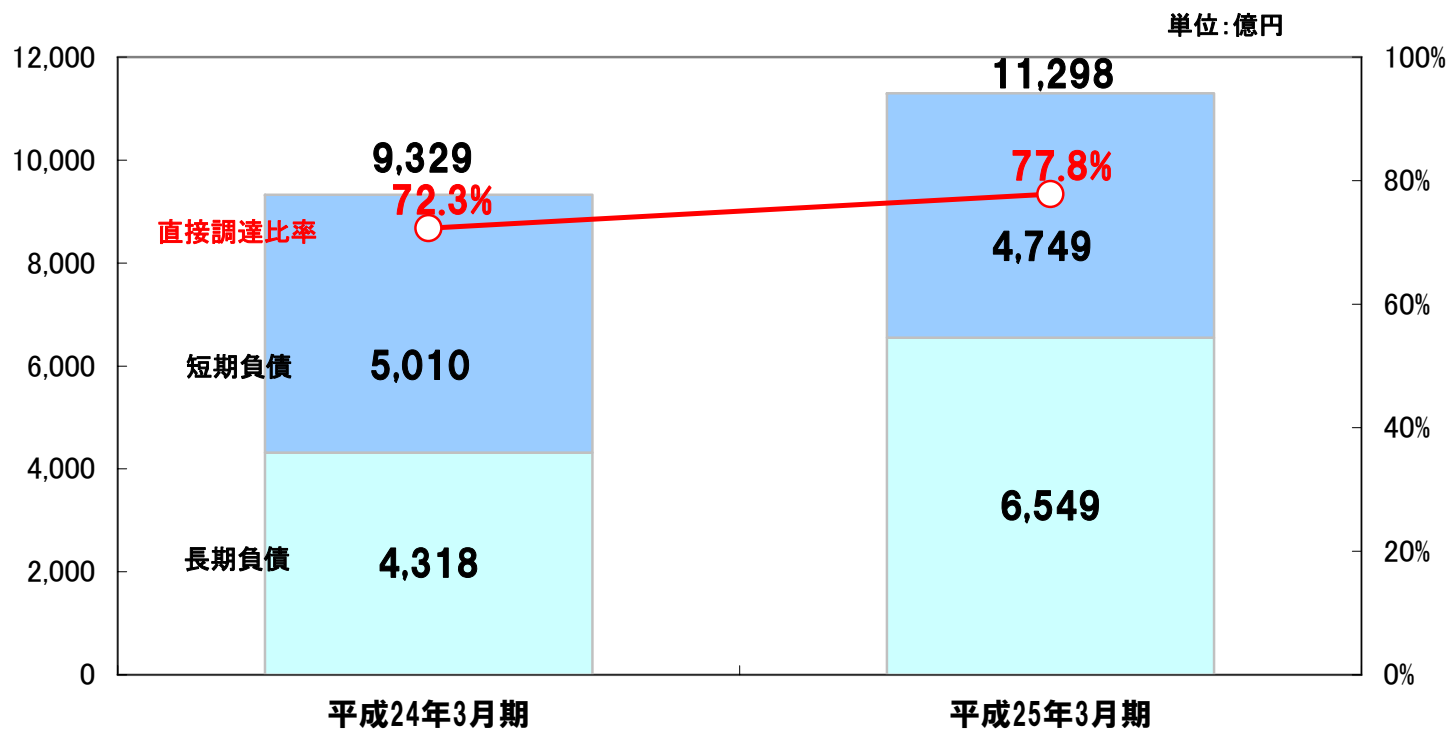


単位：億円

	平成24年3月期	平成25年3月期	対前期比
リース	4,200	3,869	-7.89%
融資	5,042	7,067	40.17%
ビリング	-	3,008	-
その他	814	940	15.53%
合計	10,057	14,886	48.02%



5. 有利子負債の状況



単位：億円

	平成24年3月期	平成25年3月期
直接調達比率	72.3%	77.8%
長期負債	4,318	6,549
短期負債	5,010	4,749
合計	9,329	11,298



6. 経営方針-会社の対処すべき課題

当社は、『Financial Solution Partner』として金融・決済サービスの新たな価値の創造に努め、NTTグループ事業の発展とともに個社としての持続的な成長を目指します。また、平成25年度の経営ビジョン『イノベーション&チャレンジ』を掲げ、各種施策に取り組みます。

1 リース事業の強化

NTTチャネルとの連携によるNTTカスタマーファイナンスの拡大に引き続き努めるとともに、一般市場においても太陽光発電関連や医療分野、建物リース等を成長分野と捉え、付加価値の高いサービスを提供することで良質な営業資産の増加を図ります。

2 グローバル事業の更なる推進

NTTグループ各社のグローバル展開の加速を見据え、グローバルCMSの拡大など海外オペレーションをサポートする機能の強化に努めます。また、好環境が続く航空機ファイナンスや合弁会社である環宇郵電国際租賃有限公司による中国ビジネス等一般市場でのグローバル事業についても引き続き注力いたします。

3 ビリング事業の展開

「おまとめ請求」の利用促進や業務効率化等のコスト削減に向けた取り組みを推進するとともに、「tabalまるごと決済」の拡大に向けた会員およびクライアントの獲得を目指します。



Appendix

- I 会社概要
- II 決算内容



I 会社概要

会社名	NTTファイナンス株式会社 (NTT FINANCE CORPORATION)
設立	1985年4月11日
資本金	16,770百万円
代表者	代表取締役社長 前田 幸一
従業員数	9,431名 : 平成25年3月31日現在 (有期契約雇用者数を含む)
主要株主	NTTグループ [○] 100% ・日本電信電話株式会社(91.1%)・株式会社エヌ・ティ・ティ・データ(3.0%) ・株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(2.8%) 他
子会社等	連結子会社13社・持分法適用関連会社2社
事業内容	リース事業・融資事業・投資事業・クレジットカード事業・ビリング事業

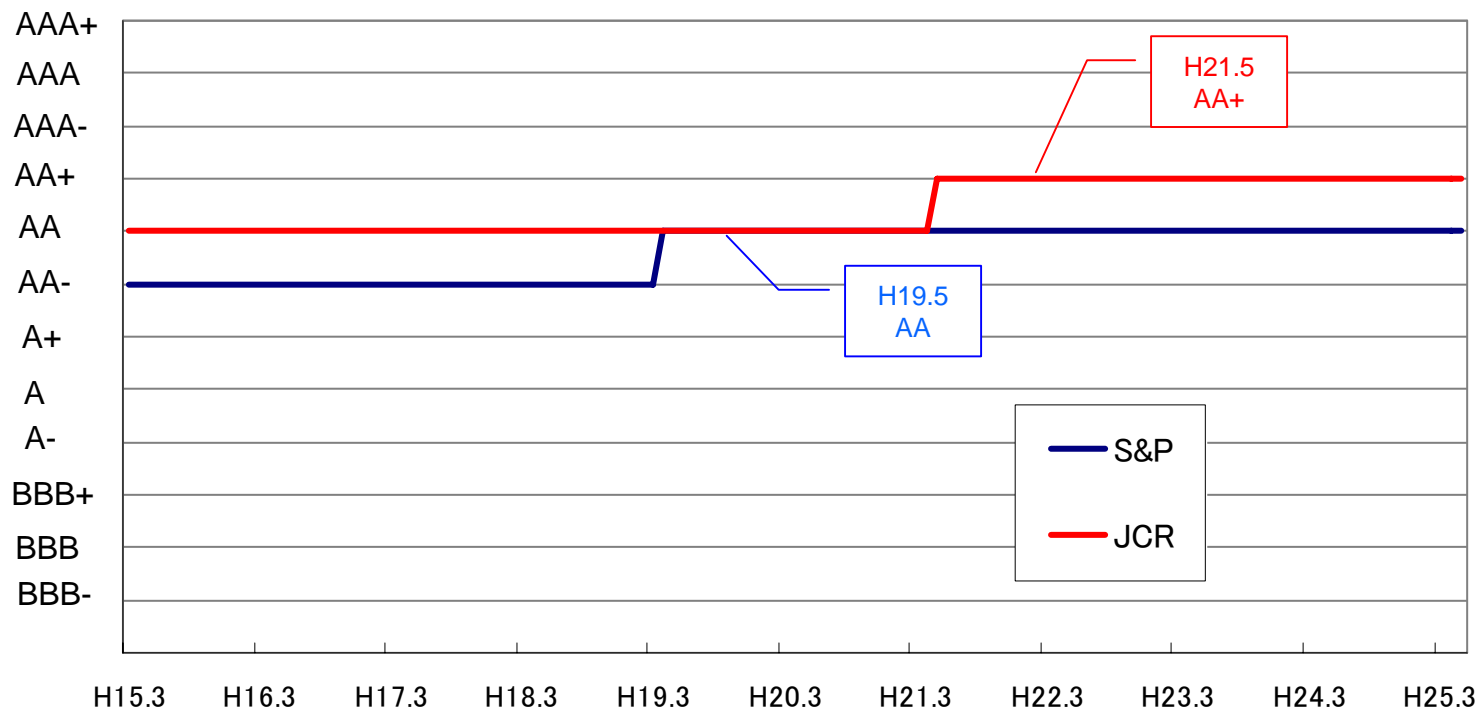


I 会社概要-格付

平成25年5月9日現在

	日本格付研究所 (JCR)	スタンダード&プアーズ (S&P)
長期債務格付	AA+	AA
短期債務格付 (CP発行限度額)	J-1+ (5,000億円)	A-1+ (5,000億円)

【格付推移】





Ⅱ 決算内容-連結貸借対照表(資産の部)

単位：億円

資産の部	平成24年3月期 前期	平成25年3月期 当期	前期比
現金及び預金	494	1,185	+690
割賦債権	205	210	+5
リース債権及びリース投資資産	3,891	3,574	-317
営業貸付金及びその他営業貸付債権	5,103	7,106	+2,002
賃貸料等未収入金	197	182	-15
カード未収入金	346	399	+53
営業投資有価証券	13	11	-1
有価証券	262	693	+431
ビリング未収入金	-	3,257	+3,257
その他	216	477	+260
貸倒引当金	▲ 181	▲ 262	-81
流動資産 計	10,550	16,835	+6,285
有形固定資産	103	134	+31
うち賃貸資産	93	88	-5
無形固定資産	47	65	+18
投資その他の資産	505	693	+187
うち貸倒引当金	▲ 93	▲ 74	+18
うち投資損失引当金	▲ 5	▲ 0	+5
固定資産 計	655	893	+237
資産合計	11,205	17,728	+6,523



Ⅱ 決算内容-連結貸借対照表(負債・純資産の部)

単位：億円

負債・純資産合計	平成24年3月期 前期	平成25年3月期 当期	前期比
支払手形及び買掛金	125	148	+23
短期借入金	416	507	+90
1年以内返済予定の長期借入金	506	534	+28
1年以内償還予定の社債	399	399	+0
未払金	525	4,147	+3,621
預り金及び株主、役員又は従業員からの預り金	4,625	5,053	+427
その他	203	295	+92
流動負債 計	6,803	11,087	+4,283
社債	1,649	1,644	-5
長期借入金	1,658	1,466	-192
株主、役員又は従業員からの長期預り金	104	2,404	+2,300
その他	114	139	+25
固定負債 計	3,526	5,653	+2,127
負債合計	10,329	16,741	+6,411
株主資本	878	978	+99
うち資本金	167	167	+0
その他の包括利益累計額	▲ 8	3	+12
少数株主持分	6	6	+0
純資産	876	987	+111
負債・純資産合計	11,205	17,728	+6,523



Ⅱ 決算内容-連結損益計算書

単位:億円

	平成24年3月期 前期	平成25年3月期 当期	前期比
売上高	2,248	3,727	+1,479
売上原価	1,944	2,398	+453
売上総利益	303	1,329	+1,025
販売費及び一般管理費	113	1,135	+1,021
営業利益(▲営業損失)	189	194	+4
営業外収益	5	5	+0
営業外費用	7	7	+0
経常利益(▲経常損失)	188	191	+3
特別利益	0	0	+0
特別損失	0	15	+14
税金等調整前当期利益(▲当期損失)	187	176	-10
当期純利益(▲純損失)	166	144	-21

【ご注意】

本資料で記述されている業績予想、将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。今後の様々な要因の変化に伴い、実際の業績が記述されている内容と異なる結果となる可能性があることをご了承の上、ご活用ください。



<http://www.ntt-finance.co.jp/>